

日本文化の真髄「和」

以下の和文は、元第1術科学学校長 海将補 上田愛生氏が、故事から「和」について引用し、我が国美醜の文化の原点を説かれたものである。

日本文化の真髄

和

聖徳太子十七ヶ条憲法

- 一に曰く、和するを以て貴しと爲し
さからうこと無きを宗とせよ、
- 十に曰く、こころのいかりを絶ちおもてのいかりを棄て
人の違うを怒らざれ、
- 十七に曰く、夫れ事は獨りさだむ可からず、
必ず衆とともに宜しく論ずべし

五箇条の御誓文

- 一、広ク会議ヲ興シ、万機公論ニ決スベシ
- 一、上下心ヲ一ニシテ、盛ニ経論ヲ行ウベシ

以上 美醜の文化の原点は和にあり。

ということで、古来日本の文化は「和」を大事にする文化であり、これは世界に誇るべきことと認識してよいと思う。そして各位の日常生活、勤務、諸活動において原点をここに置けばさらに良いのではなかろうか。

「物創り屋」としての責任を全うするには、特に『五箇条の御誓文』から引用した二つのことを常に念頭に置くことを勧めたい。

完